

第73回銀杏祭 総括  
および  
第19回ふたば祭 第1回総会

令和6年 1月19日(金)

大阪公立大学杉本キャンパス大学祭実行委員会

# 進行表

1. 第73回銀杏祭 全体総括
2. 第73回銀杏祭 収支決算報告
3. 第73回銀杏祭 企画局総括
4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括
5. 第19回ふたば祭 人事承認
6. 委員長あいさつ
7. 諸連絡



# 第73回銀杏祭 全体総括

第73代委員長 川原 匡平

# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (1) 日程

令和5年 11月3日(金)～11月5日(日)

大阪公立大学杉本キャンパス旧教養地区にて3日間開催



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (2) テーマ

「秋晴れ(あっぱれ)」

参加する全員が目いっぱい晴れ晴れしく楽しみ驚き溢れるように、また雨天に見舞われた第18回ふたば祭を踏まえ、晴天の中開催できるようにという意味を込めた。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (3) 予算

- 前年度と比較すると自治会費がコロナ以前と同程度まで回復した。
  - 森ノ宮キャンパスの設置に伴う自治会費振り分けの変更に備え、出店に係る金額を試験的に増やした。
- 団体の不満につながったため、今後も自治会と相談し模索しながら検討



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (3) 予算

- 道具などの老朽化や不慮の事故により、支出は想定を上回る金額となってしまった。
- 今後、老朽化によって使えなくなってしまう前に買い替えるなど、先を見据えたお金の使い方を意識していきたい。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (4) 企画

- 4つのステージ（第一体育館ステージ、8号館ステージ、大音練ステージ、遊ステージ）を設けた。
- 旧体育館ステージ、8号館ステージ、大音練ステージでは、文化系サークルの発表などを中心により多くの来場者の方々に楽しんでもらえるようなステージ作りを目指した。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (4) 企画

- 上記のステージでは、サークルの発表とは別に渉外企画（Ginnan Rock Festival, 芸人企画, MONTOBA）も行った。それぞれ多くの観客が集まった。
- 声出しなどが解禁されたこともあり、GRFなどは去年よりも大きな盛り上がりを見せていた。
- 遊ステージでは様々なジャンルに対応できるようなステージ作りを心がけた。観客参加型のステージが好評であったため、企画方針の変更も視野。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (4) 企画

- 数年ぶりにフリーマーケットを復活させた。
- 大規模工事のため十分な出店スペースを設けることが難しかったが、来年以降の足がかりにできた。
- 模擬店や教室企画の抽選においては、より透明度を上げ平等性を担保したい。また、教室企画においては可動教室の数が限られているため、団体としっかり連携をとった上で協議し決定したい。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (4) 企画

- 例年通り、課外活動団体による展示や販売等の教室企画も行い、課外活動の発表、活動の場を提供できた。
- 企業ブースの設置により去年より正門付近を活気づけることができた。
- コロナ禍における制限を撤廃し、食べ歩きなどを解禁した状態で飲食模擬店を実施できた。多くの団体の出店により、学内及び学外の方が多く集まり盛況であった。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (5) 情報宣伝

- 看板に使用している木材の老朽化とキャンパス内の工事の関係により、過去から減少した去年と同程度の設置数となった。
- 去年同様、今回も紙媒体とデジタルの2種類のパンフレットを用意することでできるだけ多くの方に配布できるようにした。
- デジタルパンフの容量が大きすぎたため、軽量化を図りたい。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (6) 外務

- パンフレットに関しては、デジタル化の影響もあり、携帯電話で閲覧することを意識してデザインした。フォント等もこだわりを持って制作を行った。
- ホームページに関しては、銀杏祭に関する資料をダウンロードできるように随時更新した。さらに各渉外企画ホームページも作成、更新し様々な方面から情報を届けた。また、SSL化によりセキュリティ等を強化した。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (7) まとめ

- 執行部を中心に企画、情報宣伝の2つの局を作り、その他に事務、協賛、施工、パンフレット、HPの計5つ専門職を置き運営した。
- 今年の銀杏祭は以前に行っていた渉外企画や模擬店をさらに制限を緩くした状態で実施することが出来た。さらに一般の方も申し込み不要で来場できるようにし、多くの方が楽しめる学祭作りを心掛けた。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (7) まとめ

- 昨年度も旧教養地区の大規模工事が行われる中での開催であったため、ノウハウを活かし他の企画などにリソースを割くことができた。
- コロナ禍での制限がない初めての銀杏祭であったが、今後を定義する土台をしっかりと作ることができた。



# 1. 第73回銀杏祭 全体総括

## (7) まとめ

- 本館地区の利用は依然として難しいが、来年度以降はけやき通りなど旧教養地区外の利用も検討できると感じた。
- 森ノ宮キャンパスの設置により杉本キャンパスにも大きな変化が起き展望が見えづらいため、団体および参加される学内の皆様との協力が不可欠である。



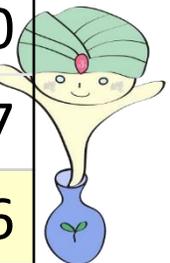
# 第73回銀杏祭 収支決算報告

第73代会計担当 川西百穂

# 第73回銀杏祭 収支決算報告

## 【収入】

第18回ふたば祭からの繰越金	3,847,227
大学祭開催費(自治会費)	4,500,000
大学祭運営費(出店団体協賛金)	670,000
保証金	111,000
レンタル品・ガス料金	1,112,084
ステマネ費	220,308
ステージ出演料	125,000
企業・同窓会協賛金	1,063,350
カレッジフェスタコレクション売上	89,500
決算利息	17
収入合計	11,738,486



# 第73回銀杏祭 収支決算報告

## 【支出】

企画準備費	3,973,973
情報宣伝費	45,192
事務費	2,124,060
施工費	297,426
パンフレット印刷費	11,484
ホームページ諸経費	76,469
協賛諸経費	6,710
ステージマネジメント部諸経費	257,889
支出合計	6,793,203
2023年度会計繰越金	4,945,283



# 第73回銀杏祭 行事援助金決算報告

## 【執行支出】

施工隊	400,914
パンフレット隊	241,410
事務隊	210,539
情報宣伝局	38,808
企画局	37,823
執行支出合計	929,494



# 第73回銀杏祭 企画局総括

第73代企画局長 滝本萌子

# 3. 第73回銀杏祭 企画局総括

## (1) 意義

- 第73回銀杏祭にて行われるステージ企画、クラブ・サークルによるステージ発表、キャンパス内の空きスペースを使ったその他全ての企画を企画・管理・運営する。
- 本学の学生を始め、幅広い客層のニーズに応え、より多くの人々が銀杏祭に参加したいと思えるようにするための一端を担い、銀杏祭に参加した全ての人々に満足してもらおう。



# 3. 第73回銀杏祭 企画局総括

## (2) 運営:企画局の構成

- 企画局長(1名)

全体総括、局員管理、企画ハード面の構想・決定、学内団体との連絡、企画予算の決定、他局との連絡、企画担当者の管理・補助、物品や備品の管理

- 渉外企画担当者(3名)

芸人、Ginnan Rock Festival、カレッジフェスタ企画の運営

- 遊ステージ企画担当者(10名)

各企画内容の提案、管理、運営



# 3. 第73回銀杏祭 企画局総括

## (3) 全体を通して

- 4つのステージ(第1体育館ステージ、8号館ステージ、大音練ステージ、遊ステージ)を設け、メインステージと8号館ステージでは、芸人やアーティストなどのゲスト企画やサークルの発表などを中心に、より多くの来場者の方々に楽しんでもらえるようなステージ作りを目指した。
- 遊ステージでは様々なジャンルに対応できるようなステージ作りを心がけ、多くの学生による出演やステージへの参加もしてもらえた。



# 3. 第73回銀杏祭 企画局総括

## (3) 全体を通して

- 無料で開催している、芸人・MONTOKA・Ginnan Rock Festivalなどの渉外企画をはじめとして、3日間を通して老若男女様々な方に楽しんでもらえるような企画を実施することができた。
- 例年同様学内のサークルや部の活動を知ってもらうために、教室企画やステージ企画の場を設けた。



# 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

第73代情報宣伝局長 酒見達也

# 4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

## (1) 意義

- 第73回銀杏祭の開催とそれに伴う各情報を、主に全学生徒に向けて告知・宣伝する。
- 当日はステージをはじめとして学内を装飾し来場者を視覚的に楽しませる、学祭の雰囲気づくりをする。
- 会場内の誘導の役割を持たせることにより、大学祭をより楽しみやすくなる環境を提供する。



## 4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

### (2-1) 活動: 銀杏祭に関する告知・宣伝

- 10月上旬に、第73回銀杏祭開催を告知する看板を下記の場所に設置した。
  - 旧教養地区正門前
  - 生活科学部棟北側南部ストリート門横
  - 生活科学部棟東側けやき通り
  - 学生サポートセンター前



## 4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

### (2-2) 活動：銀杏祭の内容に関する情報宣伝

- 情報宣伝のために制作した宣伝物は以下の通りである。
  - ・企画紹介看板
  - ・ステージタイムテーブル看板
  - ・フリーマーケット看板



# 4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

## (2-3) 活動: 銀杏祭当日の設置物

- 第73回銀杏祭期間中に、以下の製作物を設置した。
  - 旧教養地区正門装飾
  - 会場外誘導装飾
  - 当日企画紹介看板
  - 遊ステージ装飾
  - 模擬店マップ
  - メインステージ装飾
  - 会場内誘導装飾
  - 8号館階段装飾
  - 大音練ステージ装飾



## 4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

### (3) 総括

去年に引き続きキャンパス内工事の関係により、活動や看板の設置に多少の影響を受けたが全体としては十分なはたらきが出来た。

また、コロナの影響による活動制限が今年は全くなくなり、活動は幾分かしやすくなった。しかし、まだまだ看板設置の範囲を拡大できる余地がある。



## 4. 第73回銀杏祭 情報宣伝局総括

### (3) 総括

全体として、学内者および学外者への視覚的な情報提供の役割を果たしつつ、大学祭当日の盛況に繋げることができたと思う。

工事の規制がなくなり、旧教養地区内の活動の拡大が見込まれる。徐々に規模を拡大し更なる盛況につなげていきたい。



# 5. 第19回ふたば祭人事承認

執行部

委員長 高比良莞太

副委員長 重松俊亮 前田鈴

企画局

局長 山本有希

局員 川本一葉 瀬戸優心 橘一騎 辻井愛莉

西涼太郎 長谷川奈々子 宮本太郎

雪野愛心

情報宣伝局

局長 丁子友昭

局員 浅井涼子 坂井亜弥華 清水詠多

白井勝大 祖父江梓泉 新田聖 本間夕葉

## 6. 委員長あいさつ

第74代委員長 高比良莞太

# テーマ発表

## 「ハルウララ」

春の麗かな気候のなかで、新入生の皆様に素晴らしい  
大学生活のスタートを切ってほしい



# 第19回ふたば祭 テーマロゴ



# 7. 諸連絡

第二回総会にあたって考えておいていただきたいこと

## ①模擬店

出店品目、店舗名、レンタル備品、使用する食材、調理手順、模擬店出店ができなくなった場合に教室企画の出展を希望するか

(後日ホームページに掲載する模擬店マニュアルを参考にして出店品目を検討してください。)

※模擬店、教室企画の両方への出展も可能ですが、応募団体数が多ければ抽選を行います。両方申し込みされる団体は、希望順も検討してください。

# 7. 諸連絡

第二回総会にあたって考えておいていただきたいこと

## ②教室企画

企画タイトル、内容、必要備品(電力を必要とするものは必要電力も)、貸出備品、机椅子の移動が可能な教室を希望するか、屋外展示を希望するか、60字以内の企画紹介文について

(後日ホームページに掲載する教室企画マニュアルを参考にして企画内容を検討してください。)

※模擬店、教室企画の両方への出展も可能ですが、応募団体数が多ければ抽選を行います。両方申し込みされる団体は、希望順も検討してください。

# 7. 諸連絡

第二回総会にあたって考えておいていただきたいこと

## ③ステージ出演

企画タイトル、所要時間、ステージ場所希望（8号館ステージ、旧体ステージ、大音連ステージ）

（後日ホームページに掲載するステージ企画マニュアルを参考にしてステージ内容を検討してください。）

# 7. 諸連絡

第2回総会 2月9日(金) 13:30~ 730教室

- ・コロナやインフルエンザの感染拡大状況によって、今回と同様にオンラインでの開催となる可能性があります。その場合はSlackにて連絡しますので、随時確認お願い致します。
- ・必ず、各団体の代表者の方をご参加ください。
- ・欠席する場合は、[info@ginnansai.jp](mailto:info@ginnansai.jp)に連絡をお願い致します。

